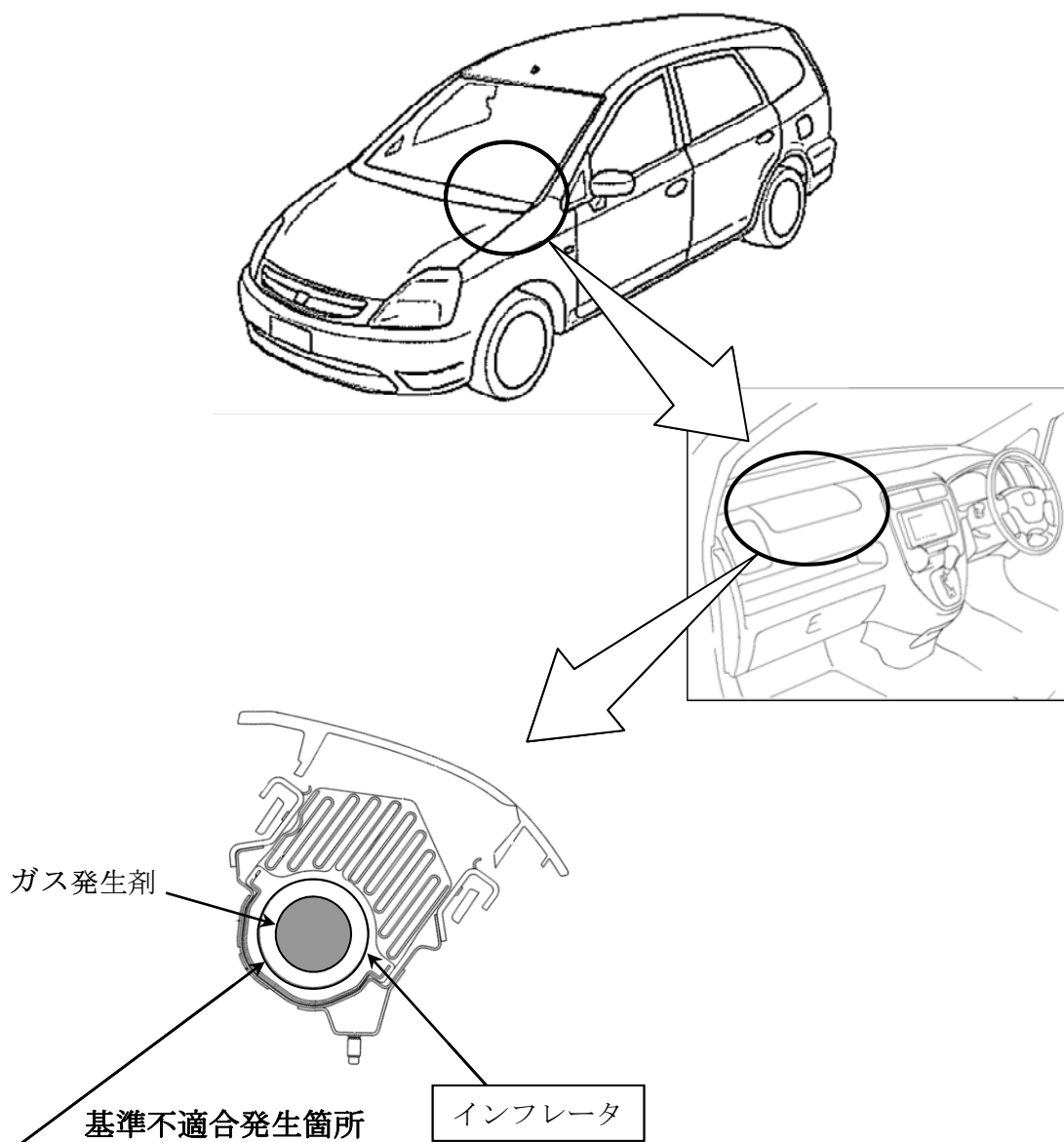


改善箇所説明図



助手席用エアバッグのインフレーター（膨張装置）内のガス発生剤組付け作業が不適切なため、ガス発生剤の装填量が不足しているものがある。そのため、車両の振動でガス発生剤が粉状となり、エアバッグが展開するとインフレーター内圧の異常な上昇で容器が破損して構成部品が飛散し、乗員が負傷するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該インフレーターを良品に交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：助手席ドアのボディ側ロアヒンジ下側ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。